

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	11			・お部屋を区切っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	5		・クラスの状況では足りていないクラスがある。 ・副主任一人では大変ではないか 欠席する職員が出た時、しっかりクラスに補助に入ってもらいたいため。 ・職員の欠勤やモニタリング等で抜けた時に手薄になってしまう。 ・クラスの職員数は決められている数だと思うが、その時の状況により手薄だと感じることもある。 ・イレギュラーなことがある時に手が足りないと感じる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10		1	・職員、児童トイレ等 バリアフリーではない。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	2		・クラス間では振り返りしながら取り組むことができている。 ・上手く伝達されていないことがある。
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	2		
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1		・わからない。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	5	・良くわからない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11			・音楽療法の研修も受けてみたい。 ・職員研修の機会が増えて良いと思う。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11			・子どもの様子を客観的に見るよう心がけ、必要な課題について、担任間で話し合っている。 ・評価と共にアセスメントをとり、次の計画に生かしている。
適切な 支援の 提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10			・共通のシートを使用している。
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11			・地域支援の部分に関しては不足している点があると思う。
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11			・意識して支援するよう心がけている。
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	1		・クラス会議で見直しながら行っている。 ・クラス内で児に合わせて変化させながら対応していると思う。

⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11			<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的によって大まかに固定しつつも活動がより向上するよう工夫している。</li> <li>・子どもの状況に応じて変化させている。</li> <li>・活動のバランスを考えて、プログラムを組んでいる。</li> <li>・定期的に見直しを行っている。</li> </ul>
⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	10	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・打合せの時間をとるのが難しい日もある(特に朝)。</li> </ul>
⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・その都度 声を掛け支援を行っている(分担)。</li> <li>・時間を見つけながら気づいた点を共有するようにしている。</li> <li>・必ず行えていない。リーダー職員から役割について直前に依頼されることが多い。</li> <li>・事前の確認を行っている。</li> <li>・朝に必ず確認がとれる時間はないが職員間で声をかけ合い そのつど確認をとるようにしている。</li> </ul>
⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	8	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に気になった時は、その日のうちに振り返り話すように心がけている。</li> <li>・必ず行えていない。必要と思われた際、短時間で意見の交換をしている。</li> <li>・時間を確保しながら振り返りを行えるようにしている。</li> <li>・話をする時間を見つけて児の様子や支援について気づいた点など話し合っている。</li> </ul>
⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11			
⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11			
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任の参加はできないが、児発管が事前に話を聞いていると思う。</li> </ul>
㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師さんとの連携をとるようにしている。</li> </ul>
㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	3	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・受け入れていない。</li> <li>・関係医療機関との連携を図った。</li> </ul>
㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	3	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・受け入れていない。</li> <li>・今後の課題。</li> </ul>
㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11			<ul style="list-style-type: none"> <li>・引継ぎを密に行い、相互理解につなげている。入園後の状況確認も行っている。</li> </ul>
㉕	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11			<ul style="list-style-type: none"> <li>・引継ぎを密に行い、相互理解を図っている。入学後の状況確認も行っている。</li> </ul>
㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関との関わりの中で研修を受けた。</li> </ul>
㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ過で難しいところがあった。</li> <li>・今は持っていない。</li> <li>・今のコロナの状況では実施は難しいと考える。</li> </ul>
㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	9	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談員が参加している。</li> </ul>

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

	②9	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の伝わりにくさを感じる。</li> <li>・最近の傾向として、保護者は預ける感覚が強く、支援者側の一方通行のように感じる。</li> <li>・子どもの発達状況や課題について共通の理解はできていないと感じることが多い。</li> <li>・連携ノート、面談等で伝えている。</li> </ul>
	③0	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	7	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアトレではなく定期的に研修を行っている。</li> <li>・ペアレント・トレーニングとしては行っていない。</li> <li>・家族支援は行っているが、プログラムとして確立されていない。</li> </ul>
保護者への説明責任等	③1	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			
	③2	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	11			
	③3	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11			<ul style="list-style-type: none"> <li>・OT療法日を利用して、保護者同士のつながりを持てるように計画をたてた。</li> <li>・保護者会なし。年長児アルバム作成に一部協力している。</li> <li>・保護者からの相談については、その都度すばやく対応できていると思う。</li> <li>・都度、面談等で支援している。</li> </ul>
	③4	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・OT療法日を利用して、保護者同士のつながりを持てるように計画をたてた。</li> <li>・保護者会なし。年長児アルバム作成に一部協力している。</li> <li>・保護者同士の連携はうすい。</li> <li>・できる場面での支援は行っているがもう少し保護者間の関わりを支援できると良い。</li> </ul>
	③5	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			
	③6	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	11			
	③7	個人情報の取扱いに十分注意しているか	11			
	③8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	1		
	③9	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナで開催できていないが…</li> <li>・現在 行事参加の活動（センターまつり）は行えていない。啓発研修での参加を促している。</li> <li>・コロナのため少なかった。</li> </ul>
	非常時等の対	④0	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	10	1	
④1		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11			

応	④②	事前に、予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	11			
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	1		
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1	3	・ヒヤリハットが中々でないのが現状。 ・事例集の作成は行っていないが共有はしている。 ・ヒヤリハットが出た際に確認している。今年度の事例集が作成してあるかは不明。
	④⑤	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10		1	
	④⑥	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4	2	5	・身体拘束はしていない。 ・身体拘束についての確認はまだできていない。今後の課題。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」又は「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。